



平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション
 コード番号 9385 URL <http://www.shoei-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 英司
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 有村 芳文
 定時株主総会開催予定日 平成29年6月27日 配当支払開始予定日

TEL 06-6233-2636
 平成29年6月28日

有価証券報告書提出予定日 平成29年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期の連結業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	14,727	1.2	551	209.8	483	372.6	325	—
28年3月期	14,560	1.2	177	—	102	—	19	—

(注) 包括利益 29年3月期 421百万円 (447.0%) 28年3月期 77百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	50.52	—	17.3	6.6	3.7
28年3月期	3.00	—	1.2	1.4	1.2

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 一百万円 28年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	7,485	2,071	27.7	321.20
28年3月期	7,133	1,697	23.8	263.31

(参考) 自己資本 29年3月期 2,071百万円 28年3月期 1,697百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	715	△56	△376	612
28年3月期	405	△22	△663	297

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50	48	249.9	2.9
29年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	64	19.8	3.4
30年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		19.3	

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,453	2.8	274	7.2	257	56.3	194	105.4	30.09
通期	15,200	3.2	558	1.2	525	8.5	334	2.5	51.80

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

29年3月期	6,850,000 株	28年3月期	6,850,000 株
29年3月期	402,000 株	28年3月期	402,000 株
29年3月期	6,448,000 株	28年3月期	6,448,000 株

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の業績予想は、現在入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確実な要素を含んでいます。実際の業績等は今後の様々な要因によって上記の予想数値とは異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計方針の変更)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策を背景に雇用環境や設備投資等は緩やかですが上昇基調が続いているものの、一方で個人消費については、実質賃金の伸び悩みなどにより不透明な状況が続いております。

海外では、上期は世界同時株安や6月の英国のEU離脱決定、下期は米国新政権の政策動向等による世界経済の不確実性、北朝鮮やシリアにおける地政学的リスクは国際情勢を緊迫させて世界経済の不透明感が強まっております。

当社グループを取り巻く環境は、経済の牽引役不在の状況から外部環境に揺さぶられ易い展開が続くなど、厳しい事業環境が続いております。

このような中、当社はグループ4社の経営資源や特性を活かした一体経営でビジネス領域を一層拡大するために、国内外の販促品の調達といった仕入力と海外子会社を活用した商品開発力の強化に努め、グループをあげて収益力の向上と強固な事業基盤の構築を進めてまいりました。

その結果、当連結会計年度における売上高は14,727百万円(前期比1.2%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は551百万円(前期比209.8%増)、経常利益は483百万円(前期比372.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は325百万円(前期は19百万円の親会社株主に帰属する当期純利益)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(パッケージ事業)

当セグメントにつきましては、グループ一体化や組織営業の推進に努め、新規・休眠顧客の掘り起こしや新たなマーケットの開拓に注力いたしました。主力製品であるネオパック、サイドシールは販売額及び数量とも拡大しており、また海外製品売上や収益性の高い充填作業等セット販売の取引件数が増加した結果、売上高、セグメント利益ともに前期を上回りました。

その結果、売上高は8,890百万円(前期比5.1%増)、セグメント利益(営業利益)は983百万円(前期比64.6%増)となりました。

(メディアネットワーク事業)

当セグメントにつきましては、配送費の低減、開封率のアップや煩わしさの低減等の提案を行う一気通貫サービスに注力し製品販売は増加したものの、大口案件の失注やクライアントの発送部数の見直し等により売上高、セグメント利益ともに前期を下回りました。

その結果、売上高は2,647百万円(前期比13.1%減)、セグメント利益(営業利益)は41百万円(前期比38.9%減)となりました。

(日用雑貨品事業)

当セグメントにつきましては、海外協力メーカーとの強いパイプによる商品調達ルート作りや商品企画開発力の強化や仕入品の原価逡減を積極的に進め、利益率向上に努めました。また消耗品を中心とした新商品の投入を進めた結果、売上高、セグメント利益ともに前期を上回りました。

その結果、売上高は3,496百万円(前期比2.6%増)、セグメント利益(営業利益)は108百万円(前期は18百万円のセグメント損失(営業損失))となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末における流動資産の残高は4,964百万円となり、前連結会計年度末に比べ337百万円増加しました。これは主に現金及び預金や受取手形及び売掛金等の増加によるものであります。固定資産の残高は2,520百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円増加しました。これは主に投資有価証券等の増加によるものであります。

(負債の部)

当連結会計年度末における流動負債の残高は4,743百万円となり、前連結会計年度末に比べ162百万円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金や未払法人税等の増加によるものであります。

固定負債の残高は670百万円となり、前連結会計年度末に比べ183百万円減少しました。これは主に社債や長期借入金等の減少によるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産の残高は2,071百万円となり、前連結会計年度末に比べ373百万円増加しました。これは主に利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ315百万円増加し、612百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は715百万円となりました。これは主に売上債権の増加額199百万円があったものの、税金等調整前当期純利益477百万円を計上したことに加え、減価償却費107百万円、たな卸資産の減少額152百万円、仕入債務の増加額82百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は56百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出46百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は376百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入200百万円があったものの、長期借入金の返済による支出397百万円、社債の償還による支出83百万円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

次期(平成30年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高15,200百万円(前期比3.2%増)、営業利益558百万円(前期比1.2%増)、経常利益525百万円(前期比8.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益334百万円(前期比2.5%増)を見込んでおります。

2 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により作成する財務諸表が当社グループの経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況を示す上で適切であると判断しており、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	297,315	612,524
受取手形及び売掛金	2,498,311	2,666,472
商品及び製品	1,332,703	1,195,868
仕掛品	103,577	94,905
原材料及び貯蔵品	122,024	108,640
前渡金	52,205	25,816
未収入金	102,852	144,476
繰延税金資産	54,941	68,765
未収還付法人税等	7,729	-
その他	57,433	52,921
貸倒引当金	△2,009	△5,798
流動資産合計	4,627,086	4,964,593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	888,549	892,815
減価償却累計額	△477,067	△509,848
建物及び構築物（純額）	411,481	382,966
機械装置及び運搬具	429,599	430,099
減価償却累計額	△215,098	△247,782
機械装置及び運搬具（純額）	214,501	182,316
工具、器具及び備品	129,988	134,911
減価償却累計額	△113,514	△121,256
工具、器具及び備品（純額）	16,473	13,654
土地	1,125,712	1,125,712
リース資産	123,913	144,472
減価償却累計額	△60,625	△69,403
リース資産（純額）	63,288	75,068
建設仮勘定	-	21,536
有形固定資産合計	1,831,457	1,801,255
無形固定資産		
のれん	53,636	17,878
リース資産	5,739	3,945
その他	13,531	11,202
無形固定資産合計	72,907	33,027

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	337,946	432,197
長期貸付金	10,856	7,820
差入保証金	102,505	102,075
退職給付に係る資産	98,296	95,224
繰延税金資産	5,029	4,460
その他	51,396	60,872
貸倒引当金	△4,490	△16,600
投資その他の資産合計	601,541	686,049
固定資産合計	2,505,906	2,520,332
繰延資産		
社債発行費	294	76
繰延資産合計	294	76
資産合計	7,133,287	7,485,002
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,922,068	1,978,167
短期借入金	1,780,000	1,780,000
1年内償還予定の社債	83,120	39,480
1年内返済予定の長期借入金	390,479	358,883
リース債務	47,335	39,147
未払金	142,281	146,578
未払法人税等	28,239	164,368
未払消費税等	35,508	64,590
賞与引当金	72,620	90,396
その他	79,135	81,513
流動負債合計	4,580,788	4,743,126
固定負債		
社債	39,480	-
長期借入金	455,953	290,070
リース債務	57,407	53,446
繰延税金負債	85,626	103,599
退職給付に係る負債	63,929	73,894
長期未払金	146,052	146,052
その他	6,232	3,696
固定負債合計	854,681	670,759
負債合計	5,435,469	5,413,885

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,400	229,400
資本剰余金	146,800	146,800
利益剰余金	1,277,910	1,555,327
自己株式	△71,556	△71,556
株主資本合計	1,582,554	1,859,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,559	172,738
繰延ヘッジ損益	△1,924	1,822
為替換算調整勘定	△2,371	36,584
その他の包括利益累計額合計	115,263	211,145
純資産合計	1,697,817	2,071,116
負債純資産合計	7,133,287	7,485,002

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）
売上高	14,560,094	14,727,685
売上原価	12,133,504	11,773,614
売上総利益	2,426,590	2,954,070
販売費及び一般管理費	2,248,659	2,402,788
営業利益	177,931	551,281
営業外収益		
受取利息	468	630
受取配当金	3,137	3,211
資材売却収入	3,095	2,546
その他	3,359	1,241
営業外収益合計	10,059	7,629
営業外費用		
支払利息	35,686	30,584
手形売却損	3,531	3,039
支払手数料	5,604	4,499
貸倒引当金繰入額	19	15
為替差損	36,595	36,226
その他	4,216	878
営業外費用合計	85,654	75,244
経常利益	102,336	483,667
特別利益		
固定資産売却益	2,192	50
特別利益合計	2,192	50
特別損失		
固定資産売却損	565	-
固定資産除却損	12,500	-
減損損失	-	6,675
投資有価証券評価損	3,905	-
その他	1,000	-
特別損失合計	17,972	6,675
税金等調整前当期純利益	86,557	477,041
法人税、住民税及び事業税	47,566	175,648
法人税等調整額	19,638	△24,383
法人税等合計	67,205	151,264
当期純利益	19,351	325,777
親会社株主に帰属する当期純利益	19,351	325,777

連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
当期純利益	19,351	325,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,622	53,178
繰延ヘッジ損益	△1,826	3,746
為替換算調整勘定	7,942	38,956
その他の包括利益合計	57,738	95,881
包括利益	77,089	421,659
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	77,089	421,659
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	229,400	146,800	1,306,918	△71,556	1,611,562
当期変動額					
剰余金の配当			△48,360		△48,360
親会社株主に帰属する当期純利益			19,351		19,351
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△29,008	-	△29,008
当期末残高	229,400	146,800	1,277,910	△71,556	1,582,554

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	67,937	△97	△10,314	57,525	1,669,087
当期変動額					
剰余金の配当					△48,360
親会社株主に帰属する当期純利益					19,351
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	51,622	△1,826	7,942	57,738	57,738
当期変動額合計	51,622	△1,826	7,942	57,738	28,729
当期末残高	119,559	△1,924	△2,371	115,263	1,697,817

当連結会計年度(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	229,400	146,800	1,277,910	△71,556	1,582,554
当期変動額					
剰余金の配当			△48,360		△48,360
親会社株主に帰属する当期純利益			325,777		325,777
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	277,417	-	277,417
当期末残高	229,400	146,800	1,555,327	△71,556	1,859,971

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	119,559	△1,924	△2,371	115,263	1,697,817
当期変動額					
剰余金の配当					△48,360
親会社株主に帰属する当期純利益					325,777
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	53,178	3,746	38,956	95,881	95,881
当期変動額合計	53,178	3,746	38,956	95,881	373,299
当期末残高	172,738	1,822	36,584	211,145	2,071,116

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	86,557	477,041
減価償却費	113,241	107,275
減損損失	-	6,675
のれん償却額	35,757	35,757
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△39,915	15,899
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,698	17,776
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	13,563	3,071
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,333	9,964
受取利息及び受取配当金	△3,605	△3,842
支払利息	35,686	30,584
固定資産除却損	12,500	-
固定資産売却損益 (△は益)	△1,626	△50
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,905	-
売上債権の増減額 (△は増加)	102,380	△199,221
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△38,455	152,767
仕入債務の増減額 (△は減少)	78,725	82,977
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△35,403	29,081
その他	126,620	17,141
小計	489,567	782,902
利息及び配当金の受取額	3,605	3,842
利息の支払額	△35,071	△30,001
法人税等の還付額	5,016	7,729
法人税等の支払額	△57,398	△49,353
営業活動によるキャッシュ・フロー	405,719	715,119
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△43,653	△46,610
有形固定資産の売却による収入	4,983	420
無形固定資産の取得による支出	△777	△2,278
投資有価証券の取得による支出	△13,806	△13,641
貸付金の回収による収入	7,530	7,140
資産除去債務の履行による支出	△1,851	-
差入保証金の差入による支出	△1,191	△2,967
差入保証金の回収による収入	26,450	1,597
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,316	△56,339

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△70,000	-
長期借入れによる収入	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△457,772	△397,479
社債の償還による支出	△124,720	△83,120
リース債務の返済による支出	△63,223	△47,690
配当金の支払額	△48,210	△48,375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△663,926	△376,664
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,030	33,093
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△288,553	315,209
現金及び現金同等物の期首残高	585,868	297,315
現金及び現金同等物の期末残高	297,315	612,524

(5)連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当連結会計年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当連結会計年度において、連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当連結会計年度から適用しております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち独立した財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービスごとに包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しており、「パッケージ事業」、「メディアネットワーク事業」、「日用雑貨品事業」の3つを報告セグメントとしております。

「パッケージ事業」についてはプラスチックフィルムを主材料とした包装資材の企画、製造、販売を行い、「メディアネットワーク事業」についてはプラスチックフィルム封筒を用いてダイレクトメールの封入・封緘等の発送代行を行っております。「日用雑貨品事業」については日用雑貨品の企画販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自平成27年4月1日至平成28年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			計
	パッケージ事業	メディアネットワーク事業	日用雑貨品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	8,107,732	3,047,394	3,404,968	14,560,094
セグメント間の内部売上高 又は振替高	352,084	—	2,779	354,863
計	8,459,816	3,047,394	3,407,747	14,914,958
セグメント利益又は損失(△)	597,608	67,210	△18,161	646,657
セグメント資産	4,579,817	800,785	1,287,891	6,668,494
その他の項目				
減価償却費	82,180	19,048	4,086	105,314
のれんの償却額	—	—	35,757	35,757
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	46,447	11,764	2,936	61,148

当連結会計年度(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			計
	パッケージ事業	メディアネットワーク事業	日用雑貨品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	8,586,728	2,647,390	3,493,566	14,727,685
セグメント間の内部売上高 又は振替高	303,520	—	3,070	306,591
計	8,890,249	2,647,390	3,496,637	15,034,276
セグメント利益	983,559	41,057	108,725	1,133,343
セグメント資産	4,933,759	806,674	1,235,280	6,975,714
その他の項目				
減価償却費	75,488	18,979	4,812	99,280
のれんの償却額	—	—	35,757	35,757
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	82,579	1,756	528	84,864

3 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	14,914,958	15,034,276
セグメント間取引消去	△354,863	△306,591
連結損益計算書の売上高	14,560,094	14,727,685

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	646,657	1,133,343
セグメント間取引消去	△3,777	743
全社費用(注)	△464,949	△582,804
連結損益計算書の営業利益	177,931	551,281

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	6,668,494	6,975,714
セグメント間取引消去	△53,209	△55,071
全社資産(注)	518,002	564,359
連結貸借対照表の資産合計	7,133,287	7,485,002

(注) 全社資産は、主に手元資金、本社管理部門に属する資産等、報告セグメントに帰属しない資産であります。

(単位：千円)

その他項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	105,314	99,280	7,926	7,994	113,241	107,275
のれんの償却額	35,757	35,757	—	—	35,757	35,757
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	61,148	84,864	2,968	1,650	64,117	86,514

(注) 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社管理部門に属するものであります。

（1株当たり情報）

前連結会計年度 （自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）		当連結会計年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）	
1株当たり純資産額	263.31円	1株当たり純資産額	321.20円
1株当たり当期純利益金額	3.00円	1株当たり当期純利益金額	50.52円
なお、潜在株式調整後の1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載していません。		なお、潜在株式調整後の1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載していません。	

（注）1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益	19,351	325,777
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	19,351	325,777
期中平均株式数（株）	6,448,000	6,448,000

（重要な後発事象）

該当事項はありません。